

佐世保工業高等専門学校		開講年度	平成29年度 (2017年度)		授業科目	ハングル語
科目基礎情報						
科目番号	0106		科目区分	一般 / 選択		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	物質工学科		対象学年	4		
開設期	通年		週時間数	前期:1 後期:1		
教科書/教材	基礎から学ぶ韓国語講座 初級 改訂版 (木内明 著 国書刊行会) / 随時プリント配付					
担当教員	キム キャロライン・ミヒ					
到達目標						
1. 韓国語 (ハングル) の読み書きと聴き取りができるようになる。 2. 本文 (会話文) を読んで、内容を理解することができるようになる。 3. 基本文法・文型を理解し、状況に応じて基本的な会話ができるようになる。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 (到達目標 1)		ハングルの正確な発音で読むことができ、聴き取ることができる。また、ハングルの正しく書くことができる。	ハングルをある程度理解し、簡単な単語及び文章について読み書き・聞き取りができる。	ハングルの理解しておらず、読み書き・聞き取りができない。		
評価項目2 (到達目標 2)		本文 (会話文) を読んで、内容を正確に理解することができる。	本文 (会話文) を読んで、内容をある程度理解することができる。	本文 (会話文) の内容を理解することができない。		
評価項目3 (到達目標 3)		基本文法・文型を理解し、状況に応じて会話ができる。	基本文法・文型をある程度理解し、簡単な会話ができる。	基本的な文法を理解しておらず、簡単な会話ができない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	主に初心者を対象に、韓国語を初歩から体系的に学んでいくことを目的とする。基礎的な文字と発音から始め、簡単な文法と基本文型を身に付け、読み・書き・聞く・話す能力を養う。日常あいさつなど会話で用いられる語彙や表現を学び、実践的な練習をする。韓国の文化・習慣や韓国人の考え方を理解して効率的に通じる・伝わる会話能力の向上を目指す。					
授業の進め方・方法	予備知識：高校卒業程度の日本語能力および一般教養 講義室：4 C 教室 授業形式：講義形式と演習形式を完全併用 学生が用意するもの：テキスト、ノート (提出用としても使用)、ホルダー (プリント用) 【学習方法】 ハングル文字を習う時は、プリントを使用。文法と会話はテキストに沿って勉強する。 【学習形態】 まず、簡単な文法の説明を聞き、活用の練習をする。次に講師の発音を聞き、何度も読み返す。5分ぐらい1人で練習し、2人または3人で会話をする。次に習った文章を応用して練習問題を解く。					
注意点	正確かつ自然な韓国語の習得を目指し、伝わる喜びを味わってもらう為、口頭練習を重視する。発音やイントネーションは勿論、常に日本語との違いを念頭に置き、その都度確認を行いながら進む。学生の皆さんには、率先して声を出してもらうなど、積極的な参加を望む。 学生自身が用意する準備物の徹底。 課題の提出期限厳守。					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	基礎・第1課：韓国語について 挨拶	語順と語彙 文字(ハングル)の仕組み 簡単な挨拶		
		2週	基礎・第2課：基本の母音	ハングルの母音10個を学ぶ： ,,,,,,		
		3週	基礎・第3課：基本の子音(平音)	ハングルの子音14個の中で平音(9個)：,,,,,,,,		
		4週	基礎・第3課：基本の子音 (激音と濃音)	ハングルの子音14個の中で激音(5個)：,,,, 複合子音5個：,,,,		
		5週	まとめ (基本の母音と子音)	復習		
		6週	基礎・第4課：複合母音	複合母音11個を学ぶ (,,,,,,,,)		
		7週	基礎・第5課：パッチム	パッチムの発音		
		8週	中間試験範囲の確認と復習			
	2ndQ	9週	前期中間試験	テスト範囲：基礎・第1課－第4課		
		10週	基礎・第5課：パッチム	パッチムの発音 2つのパッチムの発音		
		11週	基礎・第6課：発音の変化1			
		12週	基礎・第6課：発音の変化2			
		13週	基礎・第7課：あいさつ 第1課	～は：/ ～です：名詞＋		
		14週	第2課	～が：/ ～ですか：名詞＋?		
		15週	前期定期試験範囲の確認と復習			

		16週	前期定期試験	テスト範囲：基礎・第5課－第2課
後期	3rdQ	1週	前期まとめ	復習
		2週	第3課	～ではありません：/ ～ではありませんか：
		3週	第4課	います・あります： いません・ありません：
		4週	第5課	します・しますか：/ 何：
		5週	第7課 (※第6課と順を入れ替える)	用言の活用： /
		6週	第8課	用言の活用：体 ～しに：()
		7週	第6課 後期中間試験範囲の確認と復習	用言の活用：体
		8週	後期中間試験	テスト範囲：第3課－第8課
	4thQ	9週	第9課	漢数字
		10週	第10課	固有数字
		11週	第11課	敬語
		12週	第12課	動詞や形容詞の否定文
		13週	第13課	過去形・敬語の過去形
		14週	第17課	～したい：～ ～してください：～
		15週	第18課 後期定期試験範囲の確認と復習	～してもいい：～ ～しないでください：～
		16週	後期定期試験	テスト範囲：第9課－第18課

評価割合

	試験	課題	態度	語彙クイズ	合計
総合評価割合	60	20	10	10	100
基礎的能力	60	20	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0